

はじめに

原田哲朗先生(前和歌山大学教育学部教授)から，アーバンクボタ誌の紀伊半島特集号の企画について話があったのは，1996年も暮れようとする頃でした．早速，先生を中心にして企画内容の検討が始まりました．先生は，本号の作成には殊のほか力を注がれ，当初の企画では，研究史から災害問題までも含めた幅広い内容のものが考えられました．しかし紙数の関係などもあって，最終的には，紀伊半島の四万十帯と温泉を中心にした内容とし，1/20万もしくは1/25万の地質図を編集すること，さらに地震と活構造の章を設けることなど，本号の構成がきまりました．

ところが，作業も一部進み始めた一昨年の暮れになって先生は急に体調を崩されて病床に臥され，思いもかけないことに昨年8月に急逝されました．本号の完成は，私たちにまかされることになり，ここに先生の企画を実現することができました．

1999年9月

吉松敏隆・中屋志津男・児玉敏孝・寺井一夫